

ワークショップ開催にあたっての注意事項

WS 開催にあたっての確認事項です。ご確認ください。

■1■WS 等の基本的なあり方

・本会での WS 等は、会員が独自にテーマを考えて年次集会で参加者を募り開催するものです。その内容は WS 委員会作成の WS-Code に則りますが、基本的にはリーダーと参加者(WS 等主催者)の活動を学会(年次集会実行委員会)がお手伝いするという位置づけです。このため通常の会場設営以外に費用が発生する場合は WS 主催者の負担となります。

・WS は現地での開催を原則としていますが、今後の感染状況、社会状況により、現地開催が困難となることもあり、その場合 Zoom などを利用した Web 開催も可能です。Web を利用した場合、参加人数に物理的な制約はかからなくなりますが、WS として適切な人数設定と実施計画が必要であり、WS 委員会および年次集会実行委員会と協議していただきます。内容によっては WS 委員会から変更をお願いすることがあります。

・WS が適切に運営されているかを確認するために、開催中に WS 委員会委員や年次集会 WS 担当が会場見学させていただくことがあります。Web 利用の場合も事前にアクセスのための URL、パスワードを実行委員会にお知らせいただき、WS の状況を見学させていただきます。あらかじめご了承ください。

■2■当日の使用機材について

ホワイトボード、マーカーは準備可能ですが、プロジェクター、パソコンを使用する場合は各 WS 等でご用意ください。また、会場は Wi-fi の環境整備はされていますが、高速のインターネットを必要とする場合は、各自でご準備下さい。Zoom、Microsoft Teams、Webex などのツールを利用される場合の契約、設定は各自でお願いします。

■3■講師などの参加費について:

学会外からの招聘講師も年次集会参加費が必要です。

■4■使用する機材や資料等のお預かりについて

当日使用する機材等を年次集会事務局でお預かりすることはできません。

■5■当日の会場使用時間について

開催時間は

8月22日(日)午前9時～11時半です。

学会場へは 8:30 から入場が可能になります。

次の企画の準備のために終了時間は厳守してください。

■6■当日参加について

当日参加については、学会当日、年次集会総合受付のワークショップ当日参加窓口でご確認下さい。

当日参加可能のワークショップに限り、担当者が空きのあるワークショップをお知らせ致します。

■7■WS 委員会アンケートへのご協力をお願い

終了後、すべての参加者、リーダー、サブリーダーを対象に Web アンケートを実施いたします。後日お知らせする URL に WS 終了後にアクセスしていただき、ご回答ください。年次集会 WS の質の向上のため、是非ご協力ください。

■8■二次抄録の提出について

各ワークショップのリーダーは、下記の要領で二次抄録の提出をお願いします。この記録は、日本外来小児科学会誌「外来小児科」(第24巻第4号)(2021年11月発行予定)に掲載します。

(ワークショップ以外については、二次抄録は必要ありません)

- 原稿に必要な情報は、題名・リーダーおよびすべてのサブリーダーの氏名・職種・所属・住所(＊＊市まで)です。
- 原稿用紙4枚(1,600字)以内、特に形式は定めませんが、討論の要旨を含んだ内容としてください。
- 図・表は、1点を原稿用紙1枚(400字)に換算いたしますのでその分、本文を減らしてください。

● また、図・表の原稿は、パワーポイントやエクセルで作成された場合、プリントアウト時にずれる可能性がありますので、「jpeg」「pdf」のファイルでお願いいたします。

● 9月6日(月)までに E-mail で WS 管理アドレス(担当:高田,川崎,土田)まで お送りください。メールアドレスは 30th_ws@c-linkage.co.jp です。締切厳守でお願いします。

WS 内で知り得た情報の公開, 二次利用には, 厳密なルールがあります。年次集会ホームページで WS コードをご確認ください。

<http://www.sagpj30.com/files/ws-code.pdf>

■備考■

ご質問やお問い合わせは年次集会事務局ではなく、WS 管理アドレス 30th_ws@c-linkage.co.jp までお願い致します。

第 30 回日本外来小児科学会年次集会実行委員会

WS担当 高田、川崎、土田